

CLINICAL GUIDE  
PRACTICE BROCHURE

 **zolid**  
*/// DNA GENERATION*

## 3種類の優れたジルコニア

### zolid fx モノリシッククラウンのための最適な選択

SHT

- 4点曲げ強度 500MPa以上 (3点曲げ強度\* 換算 約700MPa) まで上げたため、従来のガラスセラミックスに比べ、より安全です。
- 臼歯部を含む最大 3本ブリッジまでの、広範囲な症例に適応。
- 最少厚みを 0.5mm~0.7mmまで薄くすることが可能なので、必要最低限の支台歯形成で残存歯質を保護し、クリアランスの小さい症例にも対応できます。



Zolid FX ML で作製されたモノリシッククラウン/15-26

DT Mauro Ahmić,  
Sandi Trkulja  
Dental Impuls

### zolid ht+ zolid gen-x ALL-ON-X 症例に最適

HT

- 自然な審美性と、4点曲げ強度 800MPa以上 (3点曲げ強度\* 換算 約1000MPa) の高い強度を兼ね備えています。
- インプラント上部構造などの、歯肉部を含む広い範囲を被覆するために有効です。
- 材料の透光性が優れているため、大きな修復物でも自然な審美性が得られます。



Zolid HT+ で作製されたカットバックの少ないクラウン/13-23

MDT Benjamin Votteler,  
Dentaltechnik Votteler  
GmbH & Co

### zi フレームワークに適した材料

LT

- 4点曲げ強度 800MPa以上 (3点曲げ強度\* 換算 約1200MPa) の強度があり、ワイドスパンのフレームに最適です。
- 築盛のジルコニアフレームに適応。
- 不透明度が高いため、変色している支台歯、またはメタルコアをカバーするのに適しています。



ZIで作製されたフルベニアジルコニアフレームワーク/11-23

MDT Benjamin Votteler,  
Dentaltechnik Votteler  
GmbH & Co

\*4点曲げ強度は、試験方法の違いにより 3点曲げ強度と比較すると、一般的には低い値となります。

\*AG セラミル シリーズ ジルコニア ブランク

一般的名称：歯科切削加工用セラミックス 管理医療機器 認証番号：226AABZX00046000

製造販売元：朝日レントゲン工業株式会社 製造元：Amann Girrbach AG

## 適切なマテリアルの選択

各症例に最も適したジルコニアは、様々な要因によって決まります。例えば、修復物の大きさや支台歯の色などは、マテリアルを選ぶ上で非常に重要です。支台歯の色調を正確に読み取り、症例によって適切なマテリアルを選択することで、理想的で審美的な修復物に仕上がります。

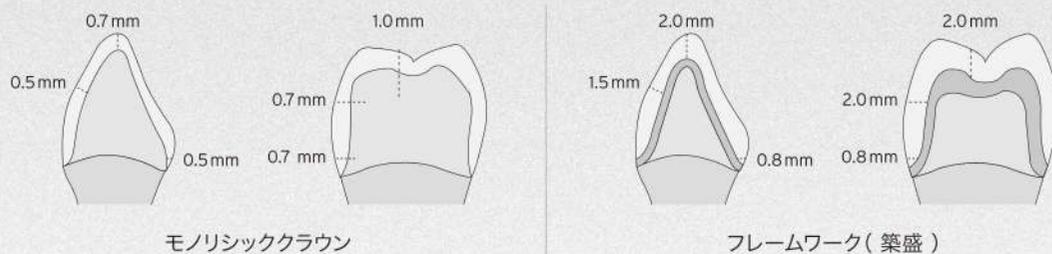
マテリアル	適した支台歯の色調	症例							
		ジルコニア フレーム	インレー	オンレー	前歯部 白歯部の クラウン	3本ブリッジ (大白歯部を含む)	ロングスパン ブリッジ	ハイブリッド アバットメント	ハイブリッド アバットメント クラウン
<b>SHT</b> 超高透光性 		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				
		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				
		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				
<b>HT</b> 高透光性 					<input type="radio"/>				
					<input type="radio"/>				
<b>LT</b> 低透光性 					<input type="radio"/>				

透光性 →

## 適正な支台歯形成とZolidシリーズの材料特性

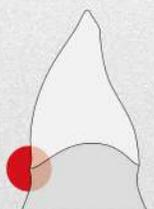
臨床に必要な審美性、高い安全性を持つ Zolid シリーズ は、歯冠色に近い色を再現できるため、歯肉縁上の支台歯形成にも対応しています。そのため、セメンティングや支台歯形成の調整を容易に行うことができます。また、修復物を作製するにあたって、モノリシッククラウンとフレームワークでは、スペースの条件を区別することが大切です。最小厚みの考慮、適切な支台歯形成、フレームワークにおけるカットバックの十分なスペースの設定は、修復物の品質と機能に大きな影響を与えます。

### 症例ごとのスペースの条件\*

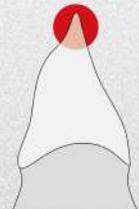


### 禁忌事項

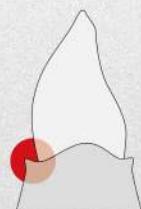
ジルコニア修復物において、下記の支台歯形成は禁忌事項です。



シャープエッジ  
(ナイフエッジ)



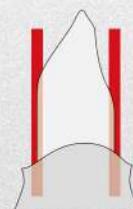
切縁部のシャープエッジ



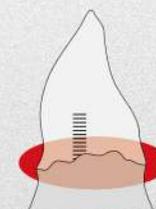
低く設定しすぎたショルダー  
(ジャンピングマージン)



アンダーカット



テーパのない  
支台歯形成



でこぼこした支台歯形成  
(ラフマージン)



高さの違いが大きい  
支台歯形成

\*最小厚みは4本ブリッジに基づいています。

## Zolid シリーズで修復物を作製する場合のパラメーターについて

Zolidシリーズ SHT/HT/LTの最小厚みと連結部の断面積 - 単冠を含む、最大3本ブリッジまでの場合

症例	前歯部				臼歯部			
	厚み (mm)		連結部断面積 SHT (mm <sup>2</sup> )	連結部断面積 HT/LT (mm <sup>2</sup> )	厚み (mm)		連結部断面積 SHT (mm <sup>2</sup> )	連結部断面積 HT/LT (mm <sup>2</sup> )
	切端	切端以外			咬合面	咬合面以外		
単冠	0.5	0.5	-	-	0.5	0.5	-	-
3本ブリッジと1本ポンティック	0.5	0.5	≥ 12	> 7	0.7	0.5	≥ 12	> 9

Zolidシリーズ HT/LTの最小厚みと連結部の断面積 - 4本以上のブリッジの場合

症例	前歯部			臼歯部		
	厚み (mm)		連結部断面積 HT/LT (mm <sup>2</sup> )	厚み (mm)		連結部断面積 HT/LT (mm <sup>2</sup> )
	切端	切端以外		咬合面	咬合面以外	
最大2ポンティック	0.7	0.5	> 9	1.0	0.7	≥ 12
最大3ポンティック	0.7	0.5	> 9			
延長ブリッジと延長ポンティック				1.0	0.7	≥ 12

### ジルコニア材料の分類

SHT= Zolid FX, Zolid FX Preshades, Zolid FX Multilayer

HT= Zolid HT+, Zolid HT+ Preshades, Zolid Gen-x

LT= ZI

**AUSTRIA (HEADQUARTERS)**

Amann Girrbaach AG  
Koblach, Austria  
Fon +43 5523 62333-105  
austria@amanngirrbach.com

**GERMANY**

Amann Girrbaach GmbH  
Pforzheim, Germany  
Fon +49 7231 957-100  
germany@amanngirrbach.com

**NORTH AMERICA**

Amann Girrbaach North America, LP  
Charlotte, NC, U.S.A.  
Fon +1 704 837 1404  
america@amanngirrbach.com

**BRAZIL**

Amann Girrbaach Brasil LTDA  
Curitiba, Brazil  
Fon +55 41 3287 0897  
brazil@amanngirrbach.com

**ASIA**

Amann Girrbaach Asia PTE LTD.  
Singapore, Asia  
Fon +65 6592 5190  
singapore@amanngirrbach.com

**CHINA**

Amann Girrbaach China Co., Ltd.  
Beijing, China  
Fon +86 10 8886 6064  
china@amanngirrbach.com

Imaging new visions. ▼ 見えるをかえる。▼

朝日レントゲン工業株式会社

<http://www.asahi-xray.co.jp>

〒601-8203 京都府京都市南区久世築山町376番地の3 TEL:075-921-4330 FAX:075-921-6675

※札幌・仙台・東京・名古屋・京都・大阪・高松・広島・福岡にショールームを開設しております。日本国内の各拠点の詳細につきましてはWEBサイトに掲載しております。  
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。





AMANNGIRRBACH